

患者様へのメッセージ おおむら歯科医院院長より

長い歯科医人生の中で、これまで経験したことのない事態に直面しています。

患者様・スタッフの安心・安全はもとより、物資の不足やその他多くの問題があり、頭を悩ませています。

おおむら歯科医院では、「医療は社会的基盤のひとつである」との考えから、今までも、これからも地域医療の一端を担っていくことを決意しました。

そのうえで以下の徹底を行いたいと思います。

- ・ **徹底した消毒・衛生管理**
- ・ **3密を避けたソーシャルディスタンスの確保**

それらを実現するためには、これまでとは働き方を変える必要があると考え、ゆとりをもって診療予約を組み、診療時間も短縮することとしました。

また、おおむら歯科医院では、新型コロナウイルス対策として、以下の事を行っております。

◎従来行っている消毒・滅菌対策

- ・ **マスクとグローブ（医療用ゴム手袋）、ゴーグルの着用。**
- ・ **患者様用のエプロン、コップは使い捨てにし、患者様ごとに廃棄。**
- ・ **治療器具は、ハンドピースを含め患者様ごとに交換し、消毒・滅菌。**
- ・ **診療チェアやテーブル等の消毒液による清拭。**
- ・ **スタッフの頻繁な手洗いと手指消毒。**
- ・ **診療室内での空気清浄機の稼働。**
- ・ **水浄化システムによる、ユニットで使用する水の除菌。**

そのうえで以下の徹底を行いたいと思います。

- ・ 玄関、待合室への消毒液の設置。
- ・ ドアノブや取っ手、手すり、ソファ等の消毒液による清拭。
- ・ 待合室への空気清浄機の設置。
- ・ 定期的な換気。

また、御来院時の問診と、体温測定へのご協力をお願いしております。

患者様におかれましてはご不便をおかけすることとなりますが、ご理解頂けますと幸いです。宜しくお願い致します。

おおむら歯科医院院長

大村 基守

コロナウイルスと肺炎について

- ①はじめはウイルス性肺炎との戦いです
- ②免疫力が回復してもウイルス性肺炎により肺胞はダメージを受け、細菌性肺炎を起こしやすくなります
- ③歯周病による菌血症と不顕性誤嚥で肺に口腔細菌が侵入
- ④細菌性肺炎を続発して重症化する

★お口の健康は非常に大切です